

株主のみなさまへ

さらに心地よく、もっときれいに。

第34期 中間報告書

平成20年4月1日～平成20年9月30日



株式会社シャルレ 〒654-0192 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
TEL.078-792-7000(代) www.charle.co.jp/



本報告書は、環境保全のため、古紙100%再生紙を使用し、「大豆油インキ」で印刷しています。

株式会社 シャルレ

証券コード 9885



株式会社シャルレ 代表執行役社長

岡本 雅文

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当社へのご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

ここに当社第34期中間期(平成20年4月1日～平成20年9月30日)の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

今後も業績と企業価値の向上を目指して邁進いたしてまいりますので、一層のご支援とご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成21年1月

グループ基本理念

人はみな豊かでなければならぬ
我々に関係ある人はみな
どうしても豊かでなければならぬ

ブランドメッセージ

さらに心地よく、もっときれいに。
お客様が支持して下さるシャルレの商品価値は
着けたときの「心地よさ」と「美しさ」。
お客様の笑顔のために
シャルレは、さらにその上をめざしつづけます。

CONTENTS

P1.	ごあいさつ	P7.	商品の流れ
P2.	営業の概況	P8～9.....	社会貢献・会社の概要
P3～4.....	連結財務諸表の概要	P10.	株券電子化に伴うお知らせ
P5～6.....	ブランド & シリーズラインナップ		

営業の概況

当中間期におけるわが国経済は、原材料価格の高騰やサブプライム問題が引き金となった金融情勢の厳しさなどにより、企業収益は減少を続けており、景気は減速から停滞へと転じています。また、企業間の価格転嫁が小売価格に徐々に波及しており、消費者の購買意欲に弱りがみられます。

このような経済状況のもと、当社企業グループは、レディースインナー等卸売事業を柱とし、業績の回復を最優先事項と位置付け、積極的な事業運営を進めてまいりました。

当中間期における当社企業グループの売上高は129億57百万円、営業利益は13億82百万円、経常利益は14億29百万円、中間純利益は11億18百万円となりました。

なお、売上高の大幅な減少は、平成19年11月30日付で、ギフト卸売事業を営む株式会社BE(旧商号:株式会社エニシル)のギフト卸売事業を新設分割して、その新設会社の全株式を当社グループ企業外に譲渡したことによるものであります。

当中間期におけるレディースインナー等卸売事業の中核である子会社シャルレ(現商号:株式会社BC)は、創業の精神である「お客様第一主義」のもと、「シャルレブランド再構築と商品力強化」「特約店の活動活性化」「愛用者基盤の拡大」など、商品面、組織面、営業面などにおいて全社一丸となる目標を掲げ、ビジネスメンバー(代理店、特約店、ビジネスメイト)への徹底した意識の共有化を継続して実施してまいりました。

また、当社の強みである「着心地のよさ」と「着けたときの美しさ」を訴求した「さらに心地よく、もっときれいに。」というブランドメッセージを継続して発信してまいりました。

商品面においては、昨年発売しました「花シャルレ」シリーズの需要喚起を目的に、追加サイズ、コーディネート商品、インナー、ショーツ類の新商品などの発売をいたしました。品目別では、ナイティ・水着・アウター等については前期に比べ新商品の発売が減少したことによる売上高の減少と、また、ファンデーションをはじめとする定番商品については、近年続いている売上の下降トレンドに歯止めをかけることができず、総じて低調に推移いたしました。一方、化粧品におきましては、新商品として、美白美容液を発売し、加えて、ヘアケア商品(シャンプー、コンディショナー、トリートメント)を発売したことなどにより、好調に推移しました。

以上の結果、当中間期のレディースインナー等卸売事業の売上高は128億89百万円となりました。また、一部の戦略的な投資予算や先行経費を投入することができず、これらの費用が縮小、あるいは支出時期が持ち越されたことと、在庫ロスの発生が抑制できたことなどから、営業利益は15億45百万円となりました。

当期の見通し

当期の連結業績は、売上高277億円(前年同期比40.3%減)、営業利益28億円(同9.8%増)、経常利益29億円(同3.2%増)、当期純利益21億円(前年同期は19億71百万円の損失)を見込んでおります。

中間連結貸借対照表

科目	(単位:百万円)	
	当中間期 平成20年9月30日	前期 平成20年3月31日
(資産の部)		
流動資産	16,190	15,016
現金及び預金	5,362	5,600
売掛金	45	42
有価証券	4,274	3,068
商品	4,711	4,281
繰延税金資産	1,388	1,583
その他	412	441
貸倒引当金	3	1
固定資産	7,856	8,655
有形固定資産	2,394	2,616
建物及び構築物(純額)	1,404	1,523
土地	907	1,009
その他(純額)	82	83
無形固定資産	386	438
投資その他の資産	5,076	5,601
投資有価証券	3,082	3,661
前払年金費用	1,201	1,172
その他	837	824
貸倒引当金	45	57
資産合計	24,047	23,672

科目	(単位:百万円)	
	当中間期 平成20年9月30日	前期 平成20年3月31日
(負債の部)		
流動負債	3,843	4,042
買掛金	1,642	1,189
未払金	1,175	1,587
未払法人税等	490	404
事業整理損失引当金	-	47
賞与引当金	244	354
その他	289	459
固定負債	1,360	1,297
長期借入金	25	25
退職給付引当金	1,135	1,072
売上割戻引当金	199	199
負債合計	5,203	5,340
(純資産の部)		
株主資本	19,219	18,682
資本金	3,600	3,600
資本剰余金	4,897	4,897
利益剰余金	11,920	11,383
自己株式	1,198	1,198
評価・換算差額等	375	350
その他有価証券評価差額金	431	409
為替換算調整勘定	55	58
純資産合計	18,843	18,331
負債純資産合計	24,047	23,672

中間連結損益計算書

科目	(単位:百万円)	
	当中間期 平成20年4月1日～ 平成20年9月30日	前中間期 平成19年4月1日～ 平成19年9月30日
売上高	12,957	26,654
売上原価	6,612	17,401
販売費及び一般管理費	4,962	8,185
営業利益	1,382	1,068
営業外収益	84	207
営業外費用	37	42
経常利益	1,429	1,232
特別利益	230	21
特別損失	7	3,472
税金等調整前中間純利益又は純損失	1,652	2,217
法人税、住民税及び事業税	463	532
法人税等調整額	70	502
少数株主利益	-	0
中間純利益又は純損失	1,118	2,247

当中間期の売上高の大幅な減少は、平成19年11月30日付で、ギフト卸売事業を営む株式会社BE(旧商号:株式会社エニシル)のギフト卸売事業を新設分割して、その新設会社の全株式を当社グループ企業外に譲渡したことによるものであります。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位:百万円)	
	当中間期 平成20年4月1日～ 平成20年9月30日	前中間期 平成19年4月1日～ 平成19年9月30日
a.営業活動によるキャッシュ・フロー	788	694
b.投資活動によるキャッシュ・フロー	3,583	192
c.財務活動によるキャッシュ・フロー	601	4,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	6
現金及び現金同等物の増減額(減少)	3,767	4,862
現金及び現金同等物の期首残高	5,869	10,130
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,636	5,267

当中間期における現金及び現金同等物は、前期末に比べ37億67百万円増加し、96億36百万円となりました。

a.営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、7億88百万円となりました。主な要因は、税金等調整前中間純利益は16億52百万円、たな卸資産の増加額4億72百万円、仕入債務の増加額4億53百万円、法人税等の支払額3億9百万円によるものであります。

b.投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、35億83百万円となりました。主な要因は、定期性預金の減少額26億円、有価証券の売却・償還による収入7億32百万円、有形固定資産の売却による収入3億72百万円によるものであります。

c.財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、6億1百万円となりました。主な要因は、配当金の支払い16億1百万円によるものであります。

Lady's Brand

シャルレブランド
CHARLE

シリーズ



着けるほどに安心感とおしゃれ気分が増し、心も身体もいきいきと輝く新しい癒しのアイテム。すべての素材が身体にどけ込むような柔で優しい着心地を目指したシリーズです。



肌日和

快適さのためのこだわり機能を、ソフトなフィット感とアウトターにひびきにくいシンプルなデザインのシリーズです。



PALETTY

ユリの花柄のカラーチェンジレースで気分まで明るく華やかに。フレッシュなカラーが下着の楽しみを広げてくれるトータルコーディネートシリーズです。



C series

大人のボディーを整えるために、独自の立体パターンで補整効果を追求。ハードなコントロールパワーで凛とした美しさをつくるファンデーションシリーズです。



Fache

家で、旅先で、くつろぐひとときに。軽やかな素材とソフトなフィット感でボディーを心地よくサポートするファンデーションシリーズです。



ANCY et Rêve

ほんのり色づいた繊細なバラのレースがみずみずしいイメージ。愛らしく、若々しくボディーを整えるトータルコーディネートシリーズです。



Devanna

美しさと心地よさ、どちらも身につけたい女性のために。デザイン、着心地、補整効果のすべてを満たしたトータルコーディネートシリーズです。



Charle Luxuar

ゆっくりと年齢を重ねる女性のボディーを優しく包むために。柔らかな心地よさと上質な肌触りを大切にしたいシリーズです。



AFRAINE

セントポーリアの花のレースと良質コットンで爽やかに、涼しげに。そよ風に包まれるようなさらさらの着心地のトータルコーディネートシリーズです。

Prestige Brand



本物のエレガンスを追求するヨーロッパの感性と、本物の下着を追求するシャルレのクオリティーが会って誕生したブランドです。



Sportswear Brand



スポーツ時の身体の動きをサポートしながら、体型を美しく見せるスポーツウエア。サイズや性別を超え、幅広い方にご満足いただけるブランドです。



Men's Brand



良質な素材を使用した着心地の良い紳士用ブランドです。



Child Brand



デリケートなお子さまの肌のために、天然成分が中心の素材を使用した子ども用ブランドです。



Skin Care Brand

eterrite

肌の毎日に、シャルレのクオリティスキンケア。内側からいきいきと輝く美しさのために、抗加齢医学に学んで生まれたブランドです。



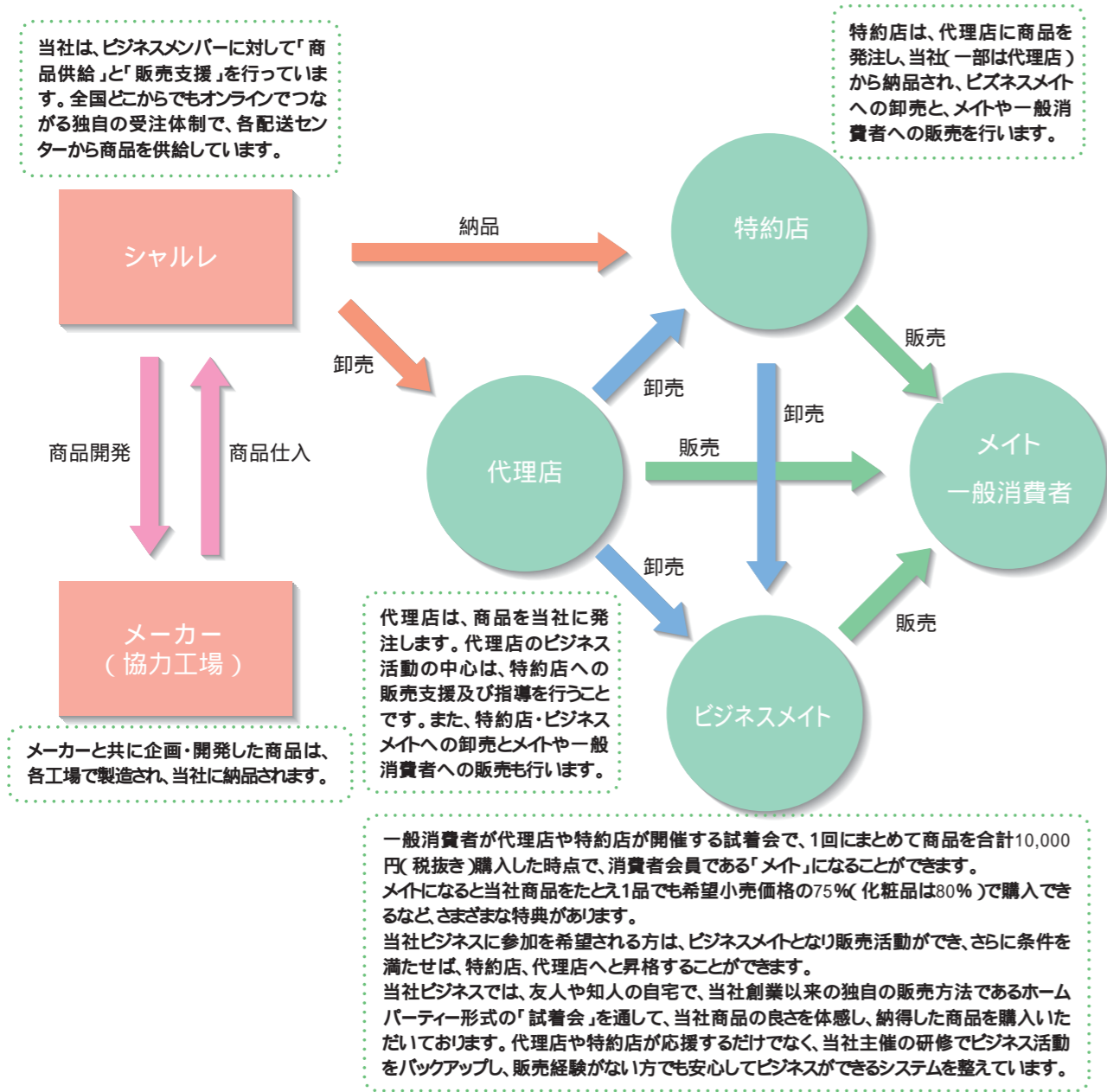
Hair & Body Care Brand

CHARAISE

髪表面をなめらかにしてうるおいを与えるだけでなく、地肌を整えて、つや・まとまりのある髪に導くヘアケアシリーズです。



シャルレ商品の流れ



社会貢献

より豊かな社会を築いていきたいという願いのもと、シャルレではさまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。
(主なものをご紹介します)

環境活動

省エネルギーやヒートアイランドの緩和を目指し、ポートアイランドビルでは、屋上や壁面など敷地面積の50%を緑化しています。また、クールビス、ウォームビスに貢献する商品の開発・提供や地球温暖化防止に取り組む「チーム・マイナス6%」に参加しています。



ピンクリボン運動

女性の美しさに貢献する企業として、2004年より、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝えるピンクリボン運動を応援しています。また、ピンクリボン運動対象商品を選定し、ピンクリボン運動を啓蒙するとともに、売上の一部を活動に当てています。



会社の概要

概要(平成20年10月1日現在)

社名	株式会社シャルレ
本社所在地	神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
設立	昭和50年11月19日
資本金	36億25万円
事業内容	レディースインナーを主体とする衣料品・化粧品等の販売(卸売)および企業グループの運営管理
社員数	336名

役員(平成21年1月1日現在)

取締役	
社外取締役	木村勝紀
社外取締役	林達三
社外取締役	水弘純
執行役	
代表執行役社長	岡本雅文
代表執行役副社長	橋本欣也
執行役	小田義高

シャルレグループ企業の概要(平成20年10月1日現在)

香羅奈(上海)国際貿易有限公司	
所在地	中華人民共和国上海市
資本金	350万米ドル
事業内容	中国における下着・服装類・ギフト商品および関連する商品の輸入、販売

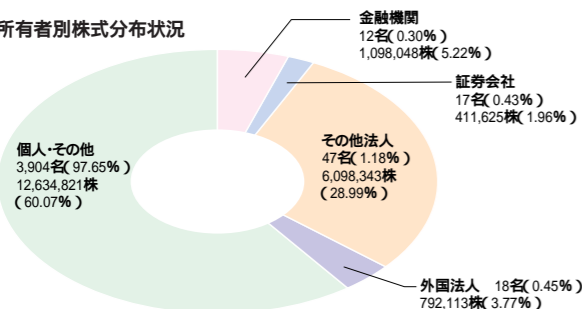
株式会社エヌ・エル・シー コーポレーション	
所在地	神戸市須磨区
資本金	100百万円
事業内容	IT機器の企画、開発、販売およびサポート事業

株式会社トランスメソッド	
所在地	神戸市須磨区
資本金	250百万円
事業内容	美と健康をテーマにした通信販売事業

株式の状況(平成20年9月30日現在)

発行可能株式総数 84,000,000株
 発行済株式の総数 21,034,950株
 株主数 3,998名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (株)	出資比率 (%)
(有)サザンイーグル	3,802,432	(18.08)
(有)オットー	1,581,050	(7.52)
林 雅 晴	1,508,925	(7.17)
林 宏 子	1,037,699	(4.93)
林 勝 哉	957,100	(4.55)
瀬 崎 五 葉	954,700	(4.54)
林 達 哉	954,700	(4.54)
林 達 三	504,880	(2.40)
林 トミエ	473,650	(2.25)
(株)三菱東京UFJ銀行	420,268	(2.00)

当社の自己株式持株数(1,654,941株)は会社法第308条第2項の規定により議決権を有していませんので、上記の表から除外しております。当該自己株式は、今後の事業展開に備えて機動的な財務運営を行うことを目的に保有しているものであります。

株主メモ

決 算 期 毎年3月31日
 定 時 株 主 総 会 毎年6月に開催

基 準 日 定時株主総会については3月31日
 利益配当金については3月31日
 中間配当を行う場合には9月30日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 場 所 〒530-0004
 (郵便物送付先、電話照会先) 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 大阪証券代行部
 お問合せ先 0120-094-777(通話料無料)

ご 注 意 株券電子化により、株主様の各種手続につきましては、原則として口座を開設されている証券会社にお問合せください。なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いします。

公 告 の 方 法 日本経済新聞

上 場 証 券 取 引 所 大阪証券取引所 市場第二部

証 券 コ ー ド 9885

株券電子化実施に伴うお知らせ

1.特別口座について

(1)特別口座の開設

株券電子化施行前に、証券会社を通じて証券保管振替機構(ほぶり)に預託されなかった株式につきましては、株主様の権利を保全するための口座(特別口座)を、平成21年1月26日(月)に、三菱UFJ信託銀行に開設しております。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りいたします。

(2)特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き(株主様ご本人名義の証券会社口座への振替請求・単元未満株式買取請求・住所変更・配当金の振込先指定等)は、下記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でもお取次ぎいたします。

(3)特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、三菱UFJ信託銀行となっております。

口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問合せ先	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777(通話料無料)

2.株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前に、振替機関(証券保管振替機構)で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください

ご参考

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページ(<http://www.kessaicenter.com/>)等をご参照ください。

また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、「株券電子化」なんでも相談窓口「株券電子化コールセンター()」
 TEL0120-77-0915(通話料無料。平日/9:00~19:00・土曜/9:00~17:00)までお問合せください。

()株券電子化コールセンターは、(株)証券保管振替機構、日本証券業協会、(株)東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。